



2010年4月1日

シトロエン「C4 Picasso」、新価格で発売開始

～ 3列シート、7人乗車の人気マルチパーパスビークルが、349万円～

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：ティエリー・ポワラ）は、シトロエンの最量販MPVモデル、「C4 Picasso」のラインアップを見直すと共に新価格を設定、4月1日（木）より全国のシトロエン正規ディーラーにて販売いたします。

「C4 Picasso」は、車の快適性と安全性を『視界と空間の開放感』から発想した独自の“VISIOSPACE（ビジオスペース）”コンセプトに基づき2007年6月に日本デビュー、シトロエン販売台数の約35%を占める人気モデルです。

ガラスエリアが頭上にまで広がるスーパー パノラミック フロントウインドウと、大型のフロント スリークォーターガラスで構成されるワイドなパノラマと圧倒的な開放感を持つ、シトロエンが提案する新世代マルチパーパスビークルです。また3列シート、7座シートのユーティリティを併せ持った「C4 Picasso」は、全ての座席が独立してレイアウトされ、2列目のレッグルームの広さは、クラス最大級の70cm～95cmを確保、フラットなフロアとウォークスルーレイアウトが、広々としたスペースを乗員に提供します。

今回、現行モデルのラインアップの見直しを行うと同時に、一部装備の見直しを実施、価格も現行の377万円（税込）より28万円安い、349万円（税込）という魅力的な価格を設定しました。

新価格の設定に伴う、主な変更点は以下の通りです。

1. モデルラインアップの見直し

同モデルに2種設定されていたトランスミッション<4速オートマチックトランスミッション（4AT）&6速エレクトロニックギアボックスシステム（6EGS）>を1本化、6速エレクトロニックギアボックスシステム（6EGS）のみの設定に

2. 追加装備

ラゲッジルームフロアボード（2、3列目を倒しラゲッジルームをフラットにした際、フロアの凹みをカバーするボード）

3. 装備の変更

バイキセノン/ディレクショナル ヘッドライトから、ハロゲンヘッドライトへ

4. 新ボディカラーの採用

新色「ブラウンヒッコリー」を新たに採用し、全6色に



* 写真のヘッドライトは欧州仕様です

同モデルは、消費者の幅広いニーズに対応するため、オプション（受注生産）としてシート、ダッシュボード、ドアトリム、ステアリングホイールにイエローストーンカラーの本革を使用した「フルレザーパッケージ」も63万5千円で設定しています。

尚、「C4 Picasso」に搭載されるエンジンは1.6リッター 直接インジェクション・ツインスクロールターボ付き DOHC16Vエンジン（110kW（150ps）／5,800rpm）となります。

プジョー・シトロエン・ジャポンでは、シトロエンの人気モデル「C4 Picasso」に戦略的な新価格を設定することで、シトロエン車全体のシェア拡大を目指して参ります。

また、同モデルをはじめとして、今後もより多くのお客様に満足頂ける商品を提案して参ります。

【モデルバリエーションと価格】

機種	排気量 (CC)	定員	トランス ミッション	内装	車両本体希望小売価格 (消費税込)
C4 Picasso 1.6T エクスクルーシブ	1,598	7名	6EGS	ペロア (マチナル)	¥3,490,000
				イエローストーン フルレザーパッケージ (受注生産)	¥4,125,000